

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【公開番号】特開2003-89285(P2003-89285A)

【公開日】平成15年3月25日(2003.3.25)

【出願番号】特願2002-164972(P2002-164972)

【国際特許分類第7版】

B 4 2 C 9/00

B 0 5 C 1/02

【F I】

B 4 2 C 9/00

B 0 5 C 1/02 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月3日(2005.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

溶融ホットメルト接着剤を収容するハウジングと、ハウジング内の溶融ホットメルト接着剤と接触して設けられる塗着ローラと、塗着ローラを製本用紙の背部に圧接させて塗着ローラの周面に付着した溶融ホットメルト接着剤を製本用紙の背部に塗着させる塗着ローラ圧接手段と、塗着ローラ圧接手段により塗着ローラが製本用紙の背部に圧接している状態において塗着ローラを微小角度範囲内で正逆回転させる塗着ローラ回転制御手段と、を有してなることを特徴とする、製本用紙に対する製本用糊付装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この目的を達成するため、請求項1にかかる製本用糊付装置は、溶融ホットメルト接着剤を収容するハウジングと、ハウジング内の溶融ホットメルト接着剤と接触して設けられる塗着ローラと、塗着ローラを製本用紙の背部に圧接させて塗着ローラの周面に付着した溶融ホットメルト接着剤を製本用紙の背部に塗着させる塗着ローラ圧接手段と、塗着ローラ圧接手段により塗着ローラが製本用紙の背部に圧接している状態において塗着ローラを微小角度範囲内で正逆回転させる塗着ローラ回転制御手段と、を有してなることを特徴としている。